

第70回 定時株主総会

2025.6.26

アアルピィ東プラ株式会社

本日のAGENDA

監査報告 ▶ FY2024 Review ▶ 中期経営計画 (New Stage26) の進捗 ▶ FY2025 Budget ▶ 決議事項

Topics

進捗状況

経営目標

財務報告

予算



監査報告

本日のAGENDA

監査報告 ▶ **FY2024 Review** ▶ 中期経営計画
(New Stage26) の進捗 ▶ FY2025 Budget ▶ 決議事項

Topics

進捗状況

経営目標

財務報告

予算



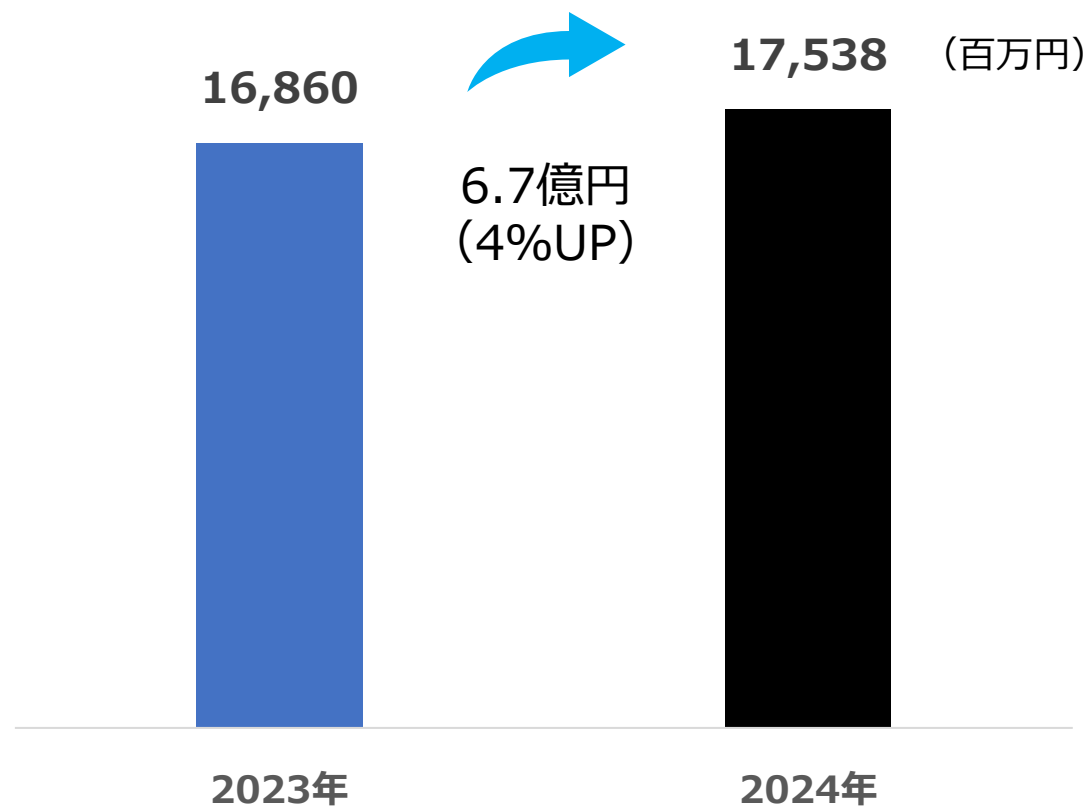
FY2024 Review

- 日本国内における食品容器用のA-PETシート製品の受注増加

- 東南アジアを中心とした冷蔵庫需要の回復



【シート事業連結売上高】

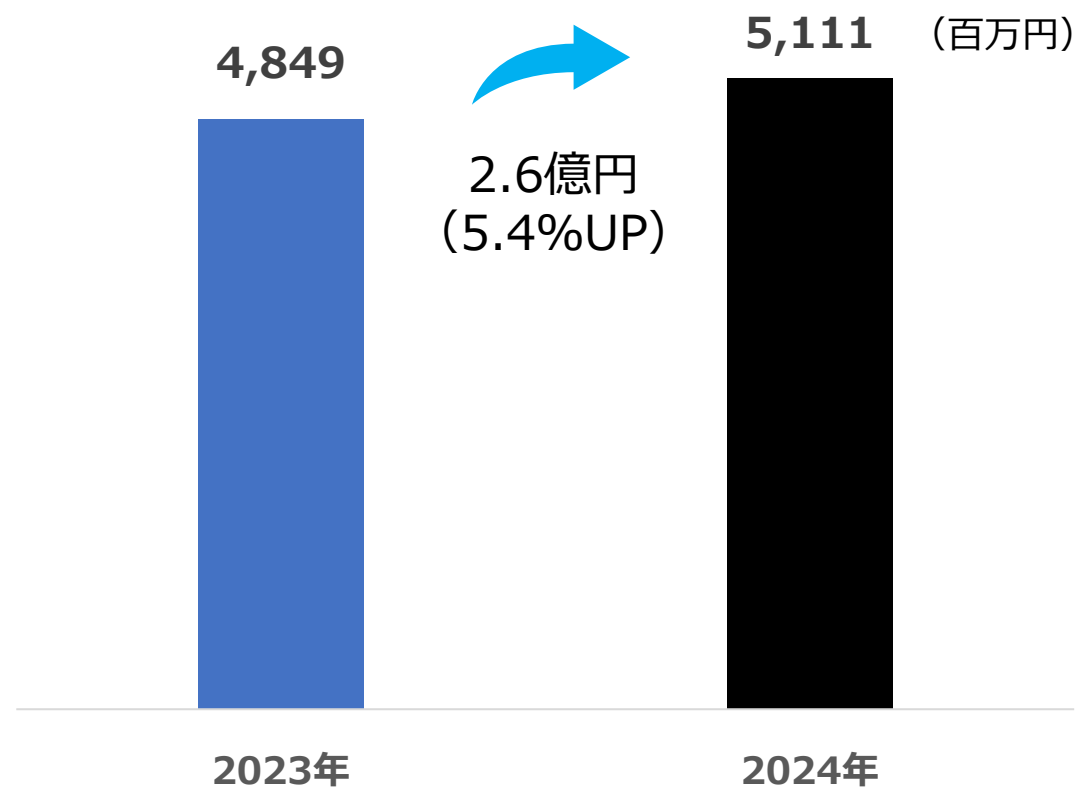


- 自動車分野での認証不正問題における影響からの回復



- ツインシート成形製品及び業務用冷蔵庫部品の受注増加

【プロダクト事業連結売上高】

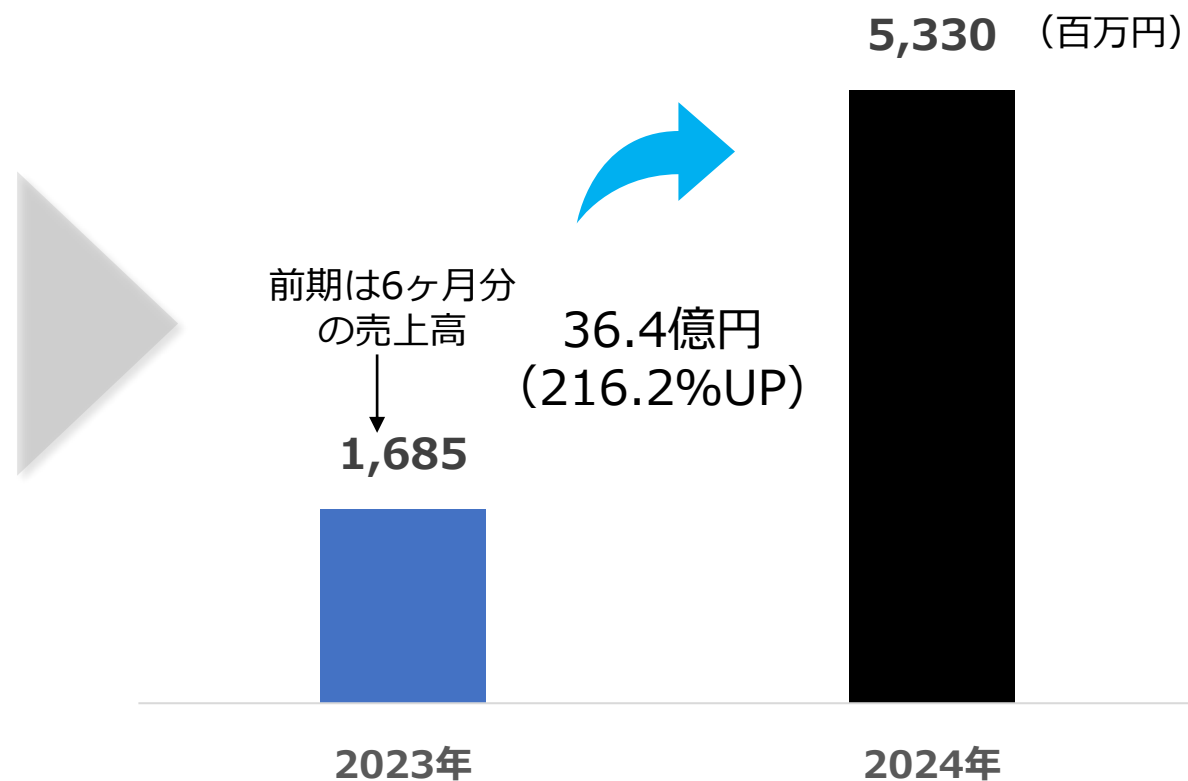


- 前期10月に買収した旭化成パックスの容器事業が1年間にわたり売上に寄与



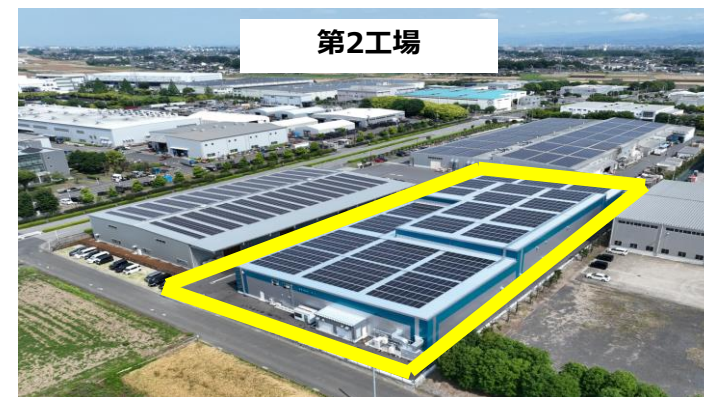
- 猛暑による主力飲料用カップの需要増加

【容器事業連結売上高】



● 関東群馬工場内 第2工場の建設（2025年6月稼働開始）

さいたま工場閉鎖・生産設備移設による生産の集約化・効率化
外部倉庫の大幅削減によるCash out saving

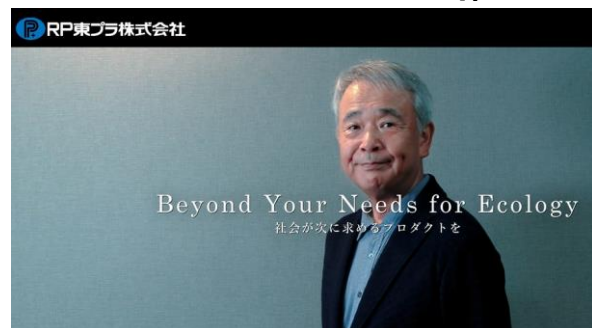


● 地域との共存共栄を目指した社会貢献活動の強化

事業拠点地域を中心としたテレビ番組での紹介及び協賛
ふるさと納税等を活用した積極的な寄付活動の実施



当社TVCM



テレビ和歌山



びわ湖放送



ウェーブブロックホールディングスグループであるイノベックス社の
地中熱源空調システムの導入（関東群馬第2工場）
太陽光パネルの設置（関東群馬第2工場）



“従業員のための従業員の式典”として開催
RP東プラグループの明るい未来に向けた従業員の結束強化

2024年度 連結業績

(金額単位：百万円)

	69期 2023年度	対売上比率	70期 2024年度	対売上比率	増減
売上高	23,191		27,997		+4,806
売上総利益	3,250	14.0%	4,304	15.3%	+1,054
販売費及び一般管理費	2,509		3,167		+658
営業利益	740	3.2%	1,136	4.0%	+396
経常利益	734	3.2%	1,133	4.0%	+399
特別損益	274		▲25		
税金等調整前当期純利益	1,008		1,108		+100
親会社株主に帰属する当期純利益	640	2.8%	755	2.7%	+115

2024年度 連結貸借対照表

(金額単位：百万円)

	69期 2023年度	70期 2024年度	増減
【資産の部】	21,893	24,250	+2,357
流動資産	13,857	15,236	+1,379
有形固定資産	6,785	7,843	+1,058
無形固定資産 (投資・その他)	1,251	1,169	▲82
資産合計	21,893	24,250	+2,357

	69期 2023年度	70期 2024年度	増減
【負債の部】	15,647	16,981	+1,334
流動負債	11,022	11,965	+943
固定負債	4,624	5,015	+391
【純資産の部】	6,246	7,268	+1,022
負債・純資産合計	21,893	24,250	+2,357

2024年度 連結キャッシュフロー（ご参考）

（金額単位：百万円）

	69期 2023年度	70期 2024年度	増減
【期首現金及び現金同等物残高】	1,780	2,537	
営業活動によるキャッシュフロー	1,359	1,348	▲11
投資活動によるキャッシュフロー	▲1,628	▲1,713	▲85
財務活動によるキャッシュフロー	999	808	▲191
（換算差額）	26	30	+4
【期末現金及び現金同等物残高】	2,537	3,011	+474

2024年度 単体業績

(金額単位：百万円)

	68期 2022年度	69期 2023年度	70期 2024年度	前期比	前期比 増減率
売上高	17,100	18,236	21,818	+3,582	+19.6%
営業利益	▲108	570	679	+109	+19.1%
経常利益	58	630	731	+101	+16.0%
当期純利益	397	595	488	▲107	▲17.9%

2024年度 単体貸借対照表

(金額単位：百万円)

	69期 2023年度	70期 2024年度	増減
【資産の部】	19,074	20,868	+1,794
流動資産	11,471	12,314	+843
有形固定資産	5,261	6,187	+926
無形固定資産 (投資・その他)	2,340	2,366	+26
資産合計	19,074	20,868	+1,794

	69期 2023年度	70期 2024年度	増減
【負債の部】	13,642	15,036	+1,394
流動負債	9,730	10,307	+577
固定負債	3,911	4,729	+818
【純資産の部】	5,431	5,831	+400
負債・純資産合計	19,074	20,868	+1,794

海外事業所の状況

東プラ・アバディジャヤ (インドネシア)



東プラ・ベトナム



2024年度概況

- 冷蔵庫市場は下期に回復、収益が改善
- 中間層が購入する集合住宅の開発が進み、住宅建材向け製品の販売増加

- 冷蔵庫市場が堅調に推移、収益改善に寄与
- 不良率等の改善活動による生産性向上に伴う原価率の低減

2025年度見通し

- 主力の冷蔵庫向け製品は微増ながらも堅調の見通し
- 製造現場の生産性改善と人材育成の推進

- 販売価格の改定による効果の拡大
- 米国相互関税の影響による受注減少の懸念

本日のAGENDA

監査報告 ▶ FY2024 Review ▶ 中期経営計画 (New Stage26) の進捗 ▶ FY2025 Budget ▶ 決議事項

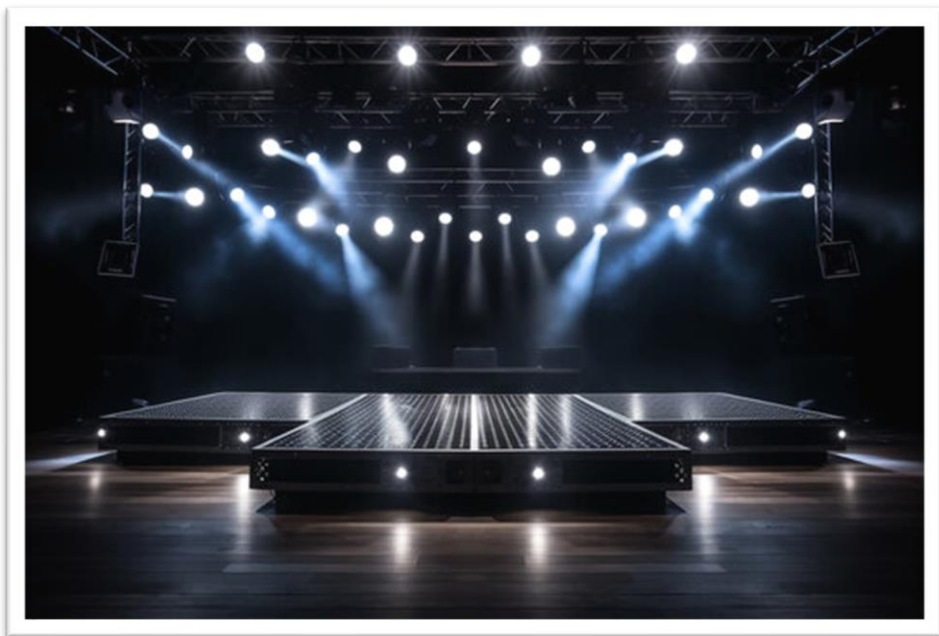
Topics

進捗状況

経営目標

財務報告

予算



中期経営計画 “New Stage26” 進 捗

中期経営計画 “New Stage26” 概要

行動指針

3C+S

Curiosity

あらゆる情報に興味を持ち、積極的に情報を取りに行こうとする好奇心

Creativity

どんな情報でも仕事に役立てられないかを考える創造力

Communication

仲間や上司、他の事業所と情報を共有して
いこうとする積極性

Speed

現代社会の最大の成功ポイントはスピードで
あることを常に認識して行動

重点施策

営業・サステナビリティ推進

- 環境型製品のラインアップの構築と海外展開
- WATフィルムを活用した新市場参入
- リサイクル事業の立ち上げ
- プロマックス製品の横展開

生産・SCM

- SSR対応倉庫建設
- COP対応装置の導入
- IoTやDXの活用による生産効率化

管 理

- DXサポート
- 外国人雇用

中期経営計画 “New Stage26” 数値目標

国内単体



売上高 244億円
経常利益 16億円

国内子会社



売上高 21億円
経常利益 1億円

海外子会社



売上高 53億円
経常利益 3億円

2026年度



(連結ベース)

売上高 306億円
経常利益 20億円



中期経営計画 “New Stage26” 数値目標と進捗状況

国内単体



2026年目標

売上高 244億円
経常利益 16億円

実績と進捗率

218億円 89.3%
7.3億円 45.6%

国内子会社



売上高 21億円
経常利益 1億円

21億円 100.0%
1.4億円 140.0%

海外子会社



売上高 53億円
経常利益 3億円

49億円 92.4%
2.8億円 93.3%

本日のAGENDA

監査報告 ▶ FY2024 Review ▶ 中期経営計画 (New Stage26) の進捗 ▶ **FY2025 Budget** ▶ 決議事項

Topics

進捗状況

経営目標

財務報告

予算

経営目標

- ① 環境貢献型企业への志向
- ② 安心・安全な工場運営
- ③ 製品原価率の低減による利益率の改善
- ④ IoT・DXの進化
- ⑤ ダイバーシティの推進

2025年度 予算（連結）

	実績	予算	(単位：百万円)	
	70期 2024年度	71期 2025年度	増減	中期経営計画 71期予算 想定進捗率
売上高	27,997	28,719	+722	93.8%（306億円）
営業利益	1,136	1,356	+220	
経常利益	1,133	1,281	+148	64.0%（20億円）
（売上高経常利益率）	（4.0%）	（4.4%）		
当期純利益	773	842	+69	

本日のAGENDA

監査報告 ▶ FY2024 Review ▶ 中期経営計画 (New Stage26) の進捗 ▶ FY2025 Budget ▶ **決議事項**

Topics

進捗状況

経営目標

財務報告

予算

決 議 事 項

第 1 号議案

剰余金の処分の件

第 2 号議案

役員賞与支給の件



アールピー
RP東プラ株式会社
RP TOPLA LIMITED

本日は誠にありがとうございました

アールピー東プラ株式会社 経営理念

1. 社会に役立つサービスこそ、企業の唯一の目的である。
2. 我々は、人・もの・時間という貴重な社会の資源を無駄なく使って社会の役立つ価値を造り出さなければならない。
3. 社会はどんどん変化していくので、我々は常に情報を重視して、自らを柔軟に変化させて対応する活力ある人間集団を志向しなければならない。
4. 企業の利益は、以上のような我々の努力を社会が評価した結果として生まれる。
5. 利益によって、企業の存続と発展が保証され、我々の生活の安定と向上が可能となる。